

湘南台地区青少協だより

うちゅっ子

回覧

第22号 発行日:2025年3月10日 湘南台地区青少年育成協力会（事務局:湘南台市民センター 電話0466-45-1600）

令和6年度事業は、従来の活動経験を活かしながら新たな事業を実施しました。

夏休み友情体験では味噌造りを体験し、参加者自身が作った味噌を土産に持ち帰りました。「WAKUWAKUお楽しみ会」では小田急線を利用して伊勢原市内でみかん狩りを楽しみました。今年は事業案内を学校からの配布だけではなく、自治会回覧でも紹介しました。前年に引き続いて参加した児童も多く、楽しみにされている事業だと感じました。

また、地域に隣接する慶應大学の学生ボランティアさんに三つの事業でご協力を頂きました。これからも地域の皆さんと共に青少年育成事業を推進していきたいと、ご支援とご協力をお願いいたします。

青少年育成協力会 役員一同



新任の近隣学校長のご紹介



湘南台高等学校 校長 岩崎道子

令和6年4月、湘南台高校に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年、本校は創立40周年を迎えました。開校以来、地域の皆さまに育てていただいた賜物と、心より感謝申し上げます。

38年ほど前に勤務していたころの湘南台の街は、店舗は少ないけれども文化の薫り高く、核家族化が進む中、生徒たちは、地域の方々との交流を通して、人とのふれあいを経験させていただきました。地域の皆さまのご尽力により、その交流が現在も続いていることに、深く感謝申し上げます。

現在、本校は、インクルーシブ教育実践推進校として、5年目になります。すべての生徒が共に学び、相互理解を深める教育を進めています。多様な他者を尊重し、対話・協働する力を育てています。インクルーシブ教育は、「人と共に生きる力」を育み、誰もが安心してしあわせに暮らせる社会、平和な世界の実現につながることでしょう。その実現のためにも、地域の皆さまと共にある学校でありたいと存じます。これからも、ご指導ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



六会小学校 校長 北野博三



2024年4月より、六会小学校の校長に昇任しました北野博三と申します。

前年度は、教頭として勤めておりました。とても規模の大きい、活気ある六会小学校の校長になれたこと、とても誇らしく思うとともに大きな責任も感じています。

六会小学校はとてもパワーのある学校です。1000人の子ども達に、それを支える保護者の皆さん、そして子ども達のより良い成長に向かい日々奮闘している70名を超える教職員が関わる学校です。子ども達の「えがお」があふれ、より一層素晴らしい学校にしていけるよう、今後も頑張っていきたいと思えます。地域の皆様にも、いろいろな場面でご協力いただくことがあると思えます。よろしくお願いいたします。

親子ふれあい農園

①2024年5月18日(土)苗植え ②7月6日(土)草取り
③9月7日(土)つる返し ④10月19日(土)収穫祭



親子ふれあい農園は、抽選で選ばれたご家族と共に5月にサツマイモの苗を植えるところから始まりました。夏が訪れると、熱中症に気をつけながらなるべく短時間で、つる返しや草むしりを行いました。

そして待ちに待った10月、収穫の時期です。土を掘り起こすと大小様々なサツマイモが顔を出し、子どもたちは「見て！こんなに大きなお芋が取れたよ！」と目を輝かせて見せてくれ、畑にいる虫にも興味津々、笑顔溢れる時間となりました。

親子ふれあい農園の活動は、地域の絆を深め、子どもたちに自然の大切さ、楽しさを学んでもらえる貴重な機会となりました。来年度も親子ふれあい農園への多くのお申し込みをお待ちしております。

最後に、農地をお貸し頂いている諏訪間さん、農作業のサポートを頂いている石井さん、参加者の皆様に心より感謝申し上げます。



夏休み友情体験

2024年8月8日(木)9時～8月9日(金)15時30分
藤沢市八ヶ岳野外体験教室



地区の小学5年生と6年生で長野県南牧村にある藤沢市八ヶ岳野外体験教室に1泊2日で行ってきました。一日目は、茅野市の味噌蔵で味噌作りを体験しました。分水嶺の平沢峠で休息し、獅子岩や八ヶ岳の遠望を目に焼き付けました。野外体験教室では、敷地内を流れる仙添川で輝石探し、自然散策探検。夕食後は、ナイトウォークを楽しみ宿舎内では、学校の違いも学年の違いも超えて、大学生ボランティアとトランプや絵しりとりで交流を深めました。二日目は、国立天文台野辺山宇宙電波観測所を見学し、隣接のプラネタリウムで星空の学習をしました。

参加者の感想文には、「他校の友達が出来て良かった」「楽しかった」「また参加したい」という声ばかりでした。

八ヶ岳の雄大な自然の中で楽しい思い出が作れた二日間となりました。



愛のパトロール

①2024年7月16日(火) ②8月6日(火) ③8月20日(火)
19時30分～20時30分 ※①は雨天のため中止



夏休みの楽しい時期、子どもたちが思わぬ事故や事件に遭わないために、夜間のパトロールを行っています。コロナ禍の間は規模を縮小して実施していましたが、今年度も各自治会の青少年部長や藤沢北警察署の方々にもご参加いただき実施することができました。

湘南台駅周辺、湘南台中学校方面、湘南台小学校方面を手分けしてパトロールしました。児童や生徒がたむろすることなく、平穏な街が維持できていることが確認できました。

季節柄、伸びた木々や雑草などが道路にはみ出していたり、公園の砂場に幼児のおもちゃが放置されているのを確認しました。通行の妨げになるような事や気になった点は、市担当課等に対応をお願いしました。

子どもたちにとって安心安全な街を維持できるよう、今後もパトロールを続けていきたいと思ひます。



湘南台まつり

2024年10月12日(土)9時50分～16時
10月13日(日)10時～15時



今回は、お楽しみすくい、ヨーヨー釣り、当てくじ、フランクフルトの模擬店を出しました。何れも子どもたちや親子連れが開店時からたくさん来てくれて、早々と売り切れになる商品も出るなど、大いに賑わいました。お楽しみすくいとヨーヨー釣りは小さい子ども達とそのご家族が中心でした。うまくすくえないと泣きべそをかいたり、何回も挑戦する子がいたり、微笑ましい光景でした。当てくじでは残りくじから大当たりが出て大笑いでした。

久しぶりに登場したフランクフルト販売は、販売早々に売り切れてしまいました。販売までの仕込みや衛生管理の苦労を考えると、あっという間に売れたのは大変嬉しく、人気商品だと改めて実感しました。

昨年に引き続き、慶應大学の学生さんたちがスタッフとして参加してくれて、一層の盛り上がりとなりました。天気にも恵まれて子どもたちの笑顔がよい思い出になりました。



WAKUWAKUお楽しみ会

2024年11月10日(日)9時～14時30分
みかん狩り(伊勢原)



湘南台を飛び出し、伊勢原市にあるみかん園に、小学4年生から6年生の子ども達とみかん狩りに行きました。小田急線の鶴巻温泉駅から歩くこと30分。みかん園に到着し園の方からみかんの取り方の説明をしていただき、ハサミと袋を持っていざみかん畑へ。さらに急な斜面をみんなでがんばって登りました。まずは相模湾が一望できる眺めの良い山の上でお弁当を食べました。その後、美味しそうなおみかんの木を探して食べては「この木のみかんは美味しいよ」なんて情報交換をしながらお腹も、持ち帰りの袋もいっぱいになるまでみかん狩りを満喫していました。

自分で歩いて収穫したものを食べる楽しみを知る良い機会であり、貴重な経験となったのではないかと思います。子ども達から沢山の楽しかったという声が聞けました。



学校・PTAとの交流会

第1回 2024年6月1日(土)14時～15時20分
第2回 2025年2月1日(土)14時～16時
湘南台市民センター ホール



湘南台地区の青少年の健全育成と非行化防止を図るために、地域の小・中・高等学校、青少年指導員、子どもの家運営委員、民生委員・児童委員と青少年育成協力会役員で、年間2回の交流会を行っています。各団体からは、第1回は活動計画、第2回は活動状況と課題を紹介して頂き、青少年協活動に活かしてきました。今年度の第2回交流会では、藤沢市青少年課の荒木さんを講師に「SNSを通じた子どものリスク」と題する講演会を行いました。SNS(パソコンやスマホでインターネット上の交流や情報を共有するサービス)による犯罪や問題事例等を紹介して頂き、SNS利用による注意点や犯罪防止に向けた対応を学ぶことが出来ました。

講師から、大人はスマホの使い方を教えるのではなく、①使い道②使う心③危険性を教えること、子どもには困った時やトラブルにあったら自分だけで悩まず、④必ず大人に相談することを強調されました。その為、大人は困っているときに必ず力になってくれる、相談できる大人や家庭で合って欲しいと、まとめられました。



青少協研修会

2025年2月12日(水)9時～17時
記念艦三笠・防衛大学校



2月の研修会は横須賀市にある記念艦三笠と防衛大学校を訪問しました。

初めに職員の方から説明を受け、広い艦内を見学しました。デッキに上がると、目の前に猿島。はるか遠くに千葉の景色が見えました。天候にも恵まれ、穏やかな海を見ていると早春の気配を感じました。艦内に戻り特別に士官室で海軍カレーをいただきました。

防衛大学校は、広報の方が案内してくれる見学ツアーに参加しました。東京ドーム14個分の広さがある敷地の中に学生舎もあります。ちょうど学生さんがお昼休みが終わって教室へ移動する行進を見ることができました。制服や作業服の20人くらいの組を作ってかけ声をかけながら移動していました。

また、入校式、卒業式をする講堂はとても広かったです。全寮制での団体生活をして厳しい訓練を受け、学業を修めたからこそ幹部自衛官をめざせるのだと思います。



青少年育成協力会の構成

● 事業の決定

- ・役員：6名
- ・自治会青少年部長：33名
- ・青少年指導員：16名
- ・主任児童委員等：4名
- ・湘南台小、六会小、湘南台中、湘南台高 各学校長および各PTA等：18名
- ・子どもの家運営委員長

総会・推進会議

<事業の実施>

役員会

● 総括（役員）

- ・会長：1名
- ・副会長：2名
- ・会計：1名
- ・監事：2名

企画部会

● 各事業の決定

- ・役員：6名
- ・自治会青少年部長：4名
- ・青少年指導員：6名
- ・PTA等：6名
(湘小、六小、湘中 各2名)

令和6年度事業一覧

(1) 健全育成事業

- 親子ふれあい農園（5月、7月、9月、10月）
- 夏休み友情体験（8月）
- WAKUWAKUお楽しみ会（11月）

(2) 非行防止事業

- 愛のパトロール（7月～8月 3回）

(3) 参加協力事業

- 湘南台まつり（10月12、13日）
- 湘南台ファンタジア（10月26、27日）

(4) 広報誌「うちゅっ子」刊行（3月・22号）

● 会合

- 総会 年間1回（5月11日）
- 役員会 年間10回
（4月、5月、6月、9月(2回)、10月、11月、1月(2回)、3月）
- 企画部会 年間8回
（5月、6月、9月、10月、11月、1月、3月）
- 推進会議 年間3回
（5月11日、9月26日、1月30日）
- 学校・PTAとの交流会 年間2回
（6月1日、2月1日）

企画部会

青少協が携わる事業等の企画、運営等を行っています

(青少協役員)	北村 順子	木村 静代	伊藤 麻衣
	黒葛原 隆	落合 英雄	山本 さやか
(青少年指導員)	長尾 清子	青柳 清美	高崎 ゆかり
	由川 薫	野崎 千絵	加藤 なつみ
(小中学校PTA等)	湘南台小学校:	宮本 綾	田中 由佳
	六会小学校:	鈴木 奈美	永塚 志保
	湘南台中学校:	佐藤 美代子	小澤 美穂
(事務局)			
湘南台市民センター	伊藤 雅浩	高田 美彦	山本 政雄
			右原 笙子

